

古都鎌倉と近代美術

併陳・新収蔵作品展 藤田嗣治《キキ・ド・モンパルナス》初公開



朝井閑右衛門 《祭 I-お狐》1977年

鎌倉という土地やそこに暮らす多くの文化人に支えられてきた当館のコレクションより、鎌倉ゆかりの作家や作品を紹介。併陳として、2011年度に新たに収蔵された作品を展示します。

2012年6月23日(土) - 9月9日(日)

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-8-1 tel.0467-22-7718

休館日: 月曜日(ただし、7月16日は開館)

開館時間: 午前9時30分-午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料: 一般 250円(団体150円)、20歳未満・学生 150円(団体100円)

65歳以上と高校生 100円

※()内は20名以上の団体料金です。

※中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。

※ファミリー・コミュニケーションの日:

毎月第1日曜日(今回は7月1日、8月5日、9月2日)は、

18歳未満のお子様連れのご家族は優待料金

(65歳以上の方を除く)でご覧いただけます。

主催: 神奈川県立近代美術館

日本で最初の公立近代美術館として1951年に開館した神奈川県立近代美術館は、鎌倉という土地と、そこに暮らす多くの文化人と深いかかわりを持ち、支えられてきました。「古都鎌倉と近代美術」展では、「武家の古都・鎌倉」の世界文化遺産登録に向けて、当館の所蔵作品から朝井閑右衛門や斎藤清、伊東深水など鎌倉にゆかりの作家の作品を紹介することで、古都鎌倉と近代美術の関係を再考します。併陳として「新収蔵作品展」を開催し、2011年度に当館に収蔵されたジョルジュ・ルオー、上村松篁、砂澤ビッキなどの作品と合わせて、北川原コレクションとして新たに加わった藤田嗣治の《キキ・ド・モンパルナス》を初公開します。

The Ancient City of Kamakura and Modern Art / New Acquisitions 2011

The Museum of Modern Art, Kamakura opened in 1951 as the first public modern museum in Japan. It has been deeply involved with and supported by the locality of Kamakura and the plentiful culturati living there. This exhibition features artists and works affiliated to Kamakura from our own museum collection. There are also works by artists such as Georges Roualt, UEMURA Shoko, and SUNAZAWA Bikky, which entered our collection in the fiscal year of 2011. FUJITA Tsuguharu's Kiki de Montparnasse, which has been added as The Kitagawa Collection, is being shown for the first time.



斎藤清 《扉(英勝寺鎌倉)》1984年



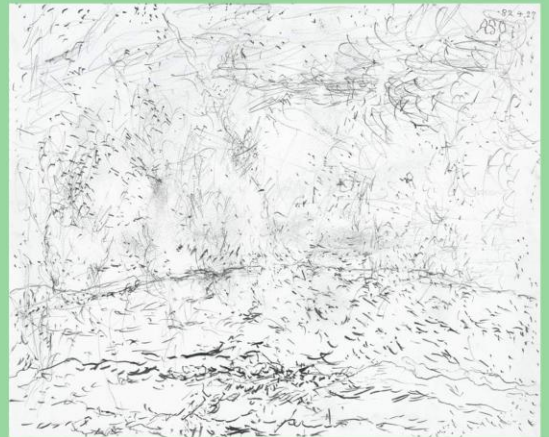
朝井閑右衛門 《祭 II-巫女さん》1977年



朝井閑右衛門 《祭 III-鶴ヶ岡》1977年



北大路魯山人《蟹》1944年頃
(木下翔逅コレクション)



麻生三郎《海(鎌倉)》1982年

■担当学芸員によるギャラリートーク

日時:7月21日(土)、8月18日(土)
各回午後2時~2時30分

申込不要・無料 (ただし展覧会の観覧券が必要です)



牛田雞村《鎌倉の一日》(部分) 制作年不詳

■お問合せ先: 神奈川県立近代美術館 鎌倉
〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-53
Tel.0467-22-5000 Fax.0467-23-2464
広報担当: 松尾、酒井 展覧会担当: 橋

■プレスリリースおよび展覧会情報は、
美術館ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

